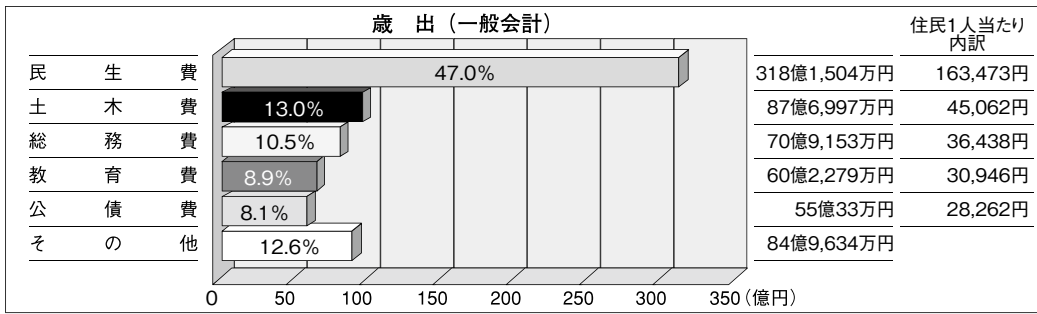
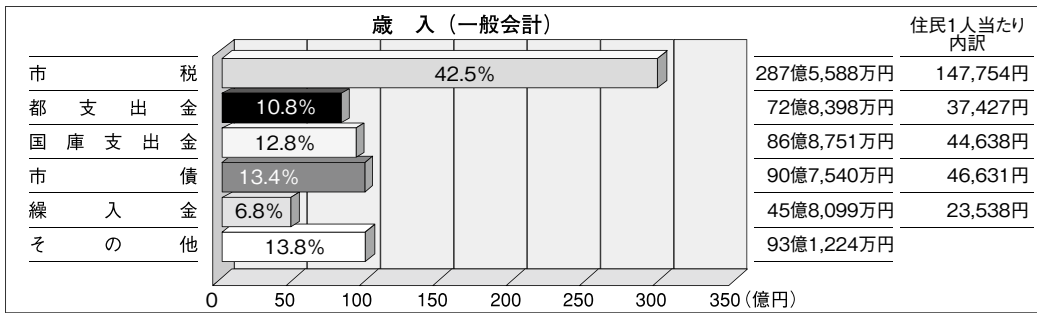


当初予算の概要、会議の開催状況、アンケート結果概要



※住民1人当たりの金額は、平成22年3月1日現在の人口(194,620人)で計算しています。

会計区分	平成22年度予算額	平成21年度予算額	増減率
一般会計	676億9,600万円	605億8,800万円	11.7%
国民健康保険特別会計	173億4,144万円	179億1,248万円	△3.2%
下水道事業特別会計	47億13万円	67億971万円	△30.0%
中小企業従業員退職金等共済事業特別会計	1億4,502万円	1億3,604万円	6.6%
老人保健(医療)特別会計	1,035万円	5,175万円	△80.0%
駐車場事業特別会計	1億5,912万円	1億7,141万円	△7.2%
介護保険特別会計	104億6,172万円	102億309万円	2.5%
保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計	20億1,244万円	26億7,098万円	△24.7%
後期高齢者医療特別会計	32億3,389万円	31億58万円	4.3%
合計	1,057億6,010万円	1,015億4,403万円	4.2%

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

会議の開催状況 (平成22年1月～3月)

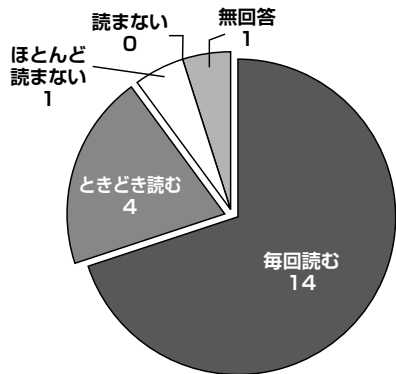
開催日	開催内容
1月 28日	建設環境委員会
1月 22日	議会報編集委員会
2月 2日	企画総務委員会
2月 8日	文教厚生委員会
2月 10日	議会運営委員会
2月 23日	議会運営委員会、会派代表者会議
2月 26日	第1回定例会・本会議(委員会審査報告、議決、施政方針、議案等上程付託)
3月 1日	本会議(代表質問)
3月 2日	本会議(一般質問)
3月 3日	本会議(一般質問)
3月 4日	本会議(一般質問)
3月 5日	予算特別委員会
3月 8日	予算特別委員会、駅周辺再開発等特別委員会
3月 9日	本会議(委員会審査報告、議決)、議会運営委員会
3月 10日	企画総務委員会、文教厚生委員会
3月 11日	建設環境委員会
3月 12日	予算特別委員会
3月 15日	予算特別委員会
3月 16日	予算特別委員会
3月 17日	予算特別委員会
3月 18日	予算特別委員会
3月 19日	予算特別委員会、議会運営委員会
3月 23日	予算特別委員会、駅周辺再開発等特別委員会、議会運営委員会
3月 24日	文教厚生委員会、議会運営委員会
3月 25日	文教厚生委員会、議会運営委員会
3月 26日	文教厚生委員会、議会運営委員会
3月 29日	本会議(委員会審査報告、議案等上程、議決)、議会運営委員会、建設環境委員会、駅周辺再開発等特別委員会
3月 30日	本会議(委員会審査報告、議案等上程、議決)、議会運営委員会、建設環境委員会、駅周辺再開発等特別委員会

ご協力誠にありがとうございました

～市議会だよりアンケート結果概要～

[単位:人]

問1 市議会だよりを読んでいますか



問2 ご覧になる記事をお選びください (複数回答)

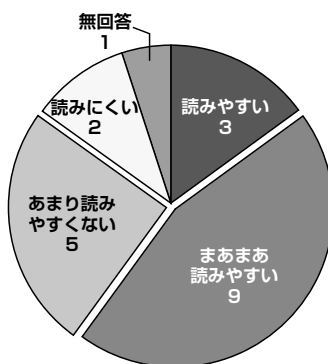
1面	代表質問・一般質問	予算の審査	委員会の審査	議案の議決結果
8	12	8	6	10
請願・陳情の結果	意見書	会議の開催状況	編集後記	その他
11	6	8	8	3(注)

注: 全てに目をとらず旨の回答が3人あり

問3 問2に挙げたもの以外に載せてほしい記事はありますか

- ・傍聴者の様子、傍聴者の意見
- ・住みやすい西東京にするための買い物の情報など
- ・文化事業に関する問題
- ・政治と金の問題
- ・市の公教育に関する議論、小学校教育では学力の定着を図るに不十分
- ・市の都市計画に関する情報(道路や土地の計画がどうなっているか教えてほしい)

問4 市議会だよりは読みやすいですか?



自由記載内容に対する回答

Q1 標記の不統一について  
A1 市議会だよりにおける表記は、原則として社団法人日本速記協会発行の「標準用字用例辞典」により統一を行っております。しかしながら、ご指摘のような名称の用例について、各議員や会派の主張が食い違っているものがあり、統一ができていないものがあります。  
Q2 分数や小数点の表記について  
A2 できるだけ統一するよう心がけていますが、例えば条例で「100分の0.3」と規定されているような場合は、「0.3/100」というような表記をする場合があります。

第41号(平成22年2月15日号)にてお願いした市議会だよりアンケートの集計結果の概要をお知らせします。詳細は、ホームページでご覧いただけます。  
 今回のいただいたご意見は、今後の市議会だより編集の資料とさせていただきます。  
 回答受付期間: 平成22年2月12日～3月15日  
 回答総数: 20人(内訳: 郵送4、ファクス6、メール1、ホームページ9)